

屋内の動線を見える化する 位置情報管理システム「iZCOM」を発売

株式会社DTS(本社:東京都港区 代表取締役社長:赤羽根靖隆)は、RFIDを用いた位置情報管理システム「iZCOM(イズコム)」の販売を開始します。

「iZCOM」は、自ら電波を発信するアクティブ型 RFID タグを人や物に付帯させ、GPS 機器では特定しにくい屋内の現在位置や移動経路、滞留時間などの位置情報を収集。Web ブラウザ上でリアルタイムに確認できるシステムです。所在管理や行動分析、安全管理などに活用することができます。通常の販売形態に加え、短期間でのご利用や、初期費用を抑えたいお客様へ向けた機器レンタルサービスも提供します。

■機能

①位置情報表示機能

対象者の現在位置、移動経路、滞留時間を Web ブラウザから閲覧することができます。

②データ抽出

移動経路や滞留時間のデータ抽出ができ、位置情報を取り入れた行動分析が可能となります。

③警告アラート機能

指定したエリアへの侵入や長期滞在を検知し、警告を通知します。

Eメールによる管理者への警告発生通知も可能です。

④ZigBee 通信

アンテナとサーバーをつなぐデータ通信には、短距離無線通信規格である ZigBee を用いており、屋内 LAN 配線のわずらわしさがありません。

上記標準機能に加え、監視カメラや各種センサーなどの機器との連動や、その他お客様の要望にあわせたカスタマイズが可能です。

■活用シーン

所在管理・・・倉庫や工場内で物品の現在位置や移動情報を管理します

行動分析・・・作業員の行動分析などに役立ってます

資産管理・・・社内資産の盗難や紛失防止に役立ってます

安全管理・・・介護施設などで入居者の位置を管理し、事故防止に役立ってます

セキュリティ・・・侵入禁止エリアへの立入りによる事件・事故防止に役立ってます

■ソフトウェアのライセンス価格

基本ライセンス(サーバーライセンス、50 ユーザーライセンス含む) : 315,000 円(消費税込み)

※RFID・・・ID 情報を埋め込んだタグから無線通信によって情報をやりとりする技術。アクティブ型 RFID は電池を内蔵しており、一定周期で電波を発信します。Suica のような非接触型ICカードなどとは異なり、通信距離が長くリーダーにかざす必要がありません。

<DTSの概要>

株式会社DTSは、システムをサポートする総合情報サービス企業です。コンサルティングから設計、開発、ハード・ソフトウェアの選定、運用、保守まで、お客様のニーズにお応えします。システム開発能力の国際標準である CMMI レベル 3 達成。

詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www.dts.co.jp>

本社所在地: 〒105-0004 東京都港区新橋 6-19-13

TEL: 03-3437-5488(代表)、FAX: 03-3437-5330

<本件に関するお問い合わせ先>

コンサルティング営業部 平久(たいらく)

TEL: 03-3437-7524 E-mail: threepoint@dts.co.jp

<報道機関からのお問い合わせ先>

広報部: TEL: 03-3437-5945 FAX: 03-3437-5330

E-mail: webmaster@dts.co.jp